

感染症発生状況

令和8年6月18日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和8年6月8日（月）～6月12日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,502名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】309名 【職員】10名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】62名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（141名）、咳鼻水（69名）、下痢腹痛（14名）、嘔気嘔吐（11名）

疾病別：気管支炎・肺炎（13名）、溶連菌感染症（10名）、胃腸炎（6名）、
突発性発疹症（5名）

【職員】症状別：発疹（5名）、充血（目やに）（4名）、熱（3名）、頭痛（1名）

疾病別：なし

夏風邪のアデノウイルス感染が流行し始めました。

全国的には手足口病の流行も始まったようです。

どちらも接触感染が主です。手洗い励行をお願いします。

【疾病別の発生状況】

気管支炎・肺炎 厨川地区、河北地区で増加しました。

溶連菌感染症 都南地区で増加しました。河北地区、盛南地区、河南地区で減少しました。

胃腸炎 都南地区で増加しました。玉山地区、河南地区で減少しました。

突発性発疹症 盛南地区、河南地区で増加しました。

【県の状況（6/1～6/7）】

感染性胃腸炎の定点当たり患者数は5.04人となりました。中部地区の教育保育施設でノロウイルスによる集団発生事例が1件ありました。胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいいため、石けんと流水による手洗いが重要です。調理や食事の前、トイレの後は手洗いをしましょう。

溶連菌咽頭炎の定点当たり患者数は3.48人となりました。本症は発熱や全身倦怠感、咽頭痛を主症状とする細菌感染症です。予防には、患者との濃厚接触を避けること、手洗いの励行、咳エチケットが有効です。

水痘の定点当たり患者数は0.33人となりました。中部地区で注意報（1.0人）、釜石地区で警報値（2.0人）に達しています。水痘はいわゆる「みずぼうそう」のことで、主に小児の疾患ですが、まれに成人でも感染する場合があります。空気感染、飛沫感染、接触感染により広がります。予防にはワクチン接種が有効です。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryou/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】